

医療法人社団幸正会 岩槻南病院

心臓リハビリテーションのご案内



心臓リハビリテーションとは

心血管疾患を罹患した患者さんが、安全かつ快適な生活を送るために、「運動療法」「食事療法」「健康相談」「禁煙指導」などを包括的に行う治療プログラムです。

運動療法は薬物治療や手術治療と同じように、心臓病・血管病の治療手段のひとつとして考えられています。さらに、運動療法以外にも食事療法や禁煙などの生活習慣の改善・見直しが心臓病の治療において大切であることが明らかになりました。

心臓リハビリテーションの効果

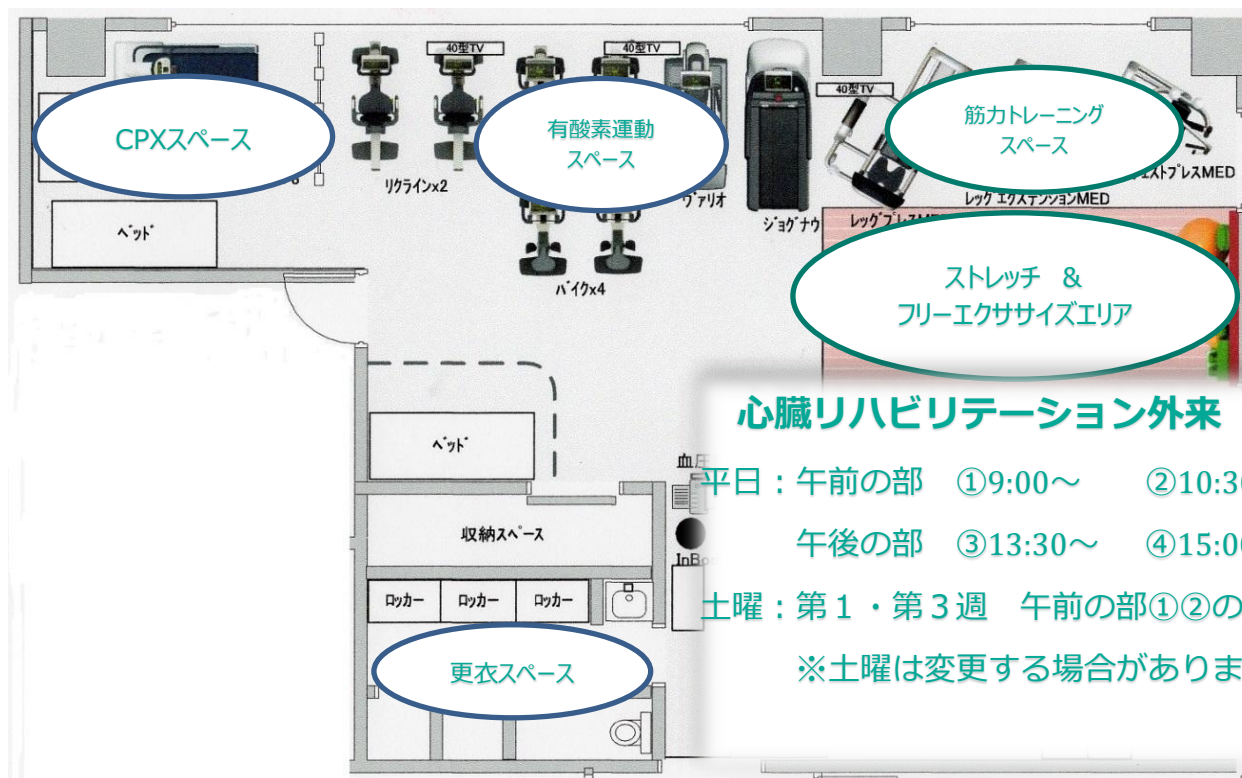
心臓リハビリを続けることで、身体機能が回復し、動作が楽になる等の症状が軽くなります。精神面では不安や抑うつ状態の改善を促し、心身の両面において快適な生活を送れるようになることが期待できます。

また心疾患の再発・悪化の予防に効果的で、長期予後を改善し健康寿命が延びることもわかっています。

心臓リハビリの適応

- 急性心筋梗塞、狭心症
- 大血管疾患（大動脈解離、大動脈瘤、大血管手術後）
- 閉塞性動脈硬化症
- 心臓術後（心臓弁膜症術後、心臓バイパス術後）

心臓リハビリテーション室へようこそ



心臓リハビリテーション外来（要予約）

平日：午前の部 ①9:00～ ②10:30～
午後の部 ③13:30～ ④15:00～(新規のみ)
土曜：第1・第3週 午前の部①②のみ
※土曜は変更する場合があります。

運動療法ではどんなことをするのか

患者さん毎に、適切な運動強度を判定するため、心肺運動負荷試験（CPX）を行い、その結果から運動処方を作成します。

心臓リハビリテーション室では、毎回メディカルチェック（問診・体重測定・血圧測定・心電図装着）を行い、全身状態を把握した上で、監視型運動療法を行います。

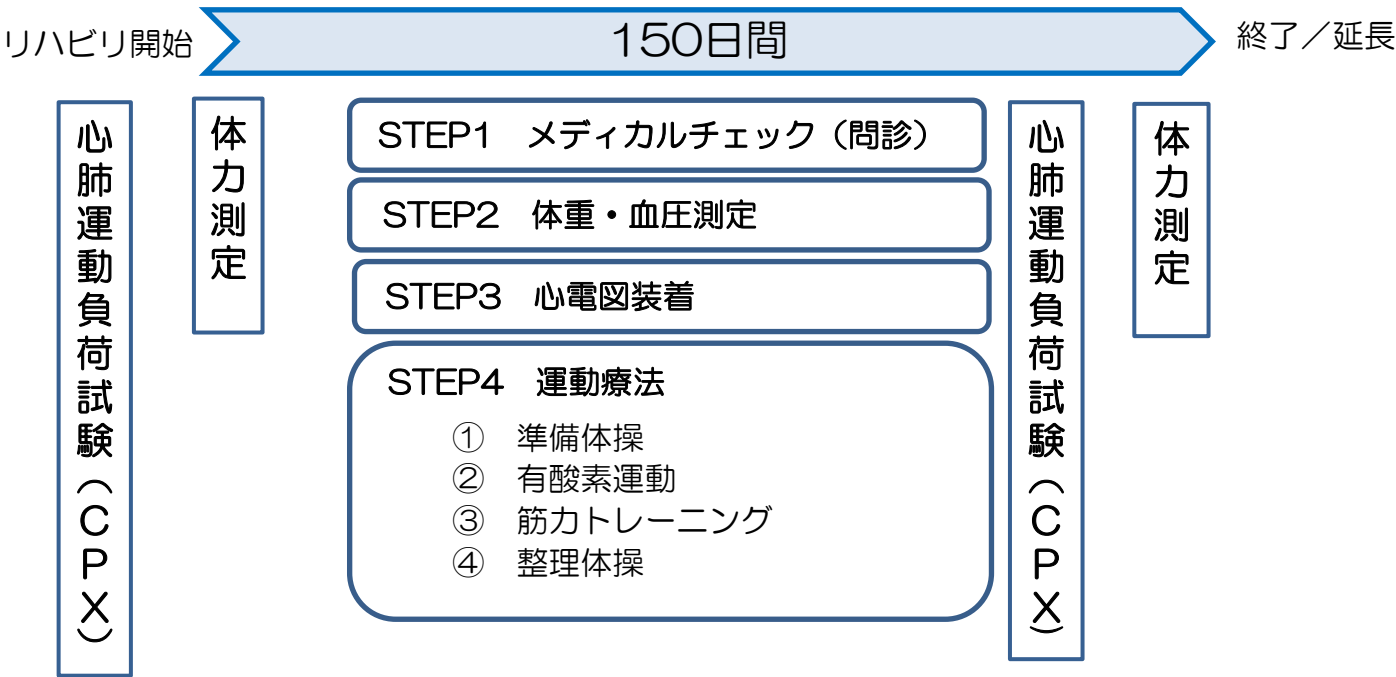
当院では心臓リハビリテーション指導士を中心とし、医師や理学療法士による監視下にて運動療法を行っていただきます。運動中は心電図モニタリングを行い、症状や血圧変動をチェックしながら進めますので安心して取り組んでいただけます。



心肺運動負荷試験(CPX)

外来心臓リハビリテーションの流れ

リハビリ開始日から150日間行います。
初めにCPX・体力測定を行った後、集団での監視型運動療法が開始され、150日の期限前に、再度CPX・体力測定をして、効果判定を行います。
その結果と生活状況等を基に、リハビリ終了または延長が決まります。



当院での心臓リハビリを希望される方

当院での治療歴や通院歴に関わらず、適応となる対象疾患で治療中の方で、心臓リハビリテーションをご希望の場合は『循環器内科』の外来受診をお願いします。

※現在、他院で治療中の患者さんは主治医の診療情報提供書（紹介状）をご持参下さい。

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷2256
医療法人社団幸正会 岩槻南病院
心臓リハビリテーション科
048-798-2001（代）